

# 13期 激動の幕末を読み解く

## ～中村先生同行探訪③ 禁裏空間－天子の居所と公家屋敷跡～

1. 日時 2025年11月27日（木）10:00～12:30（今出川駅集合、宜秋門付近で解散）

2. 探訪場所 京都御苑

<主な探訪ルート> 乾御門 → 近衛邸跡 → 今出川御門 → 二条邸跡 → 西郷隆盛邸跡他  
 → 中山邸跡(明治天皇誕生地) → 桂宮邸跡 → 猿ヶ辻 → 有栖川宮邸跡 → 橋本邸跡(和宮誕生地)  
 → 学習院跡 → 宜秋門(公卿門)

3. 主な探訪場所の写真等



**乾御門**

御苑の外周部にある9つの門の一つで、十二支の「戌いぬ」と「亥い」の間の方角である北西に位置する門。

**近衛邸跡**

(近衛家は五摂家の筆頭)  
 篤姫(薩摩藩島津家)は、徳川家への輿入れの前に近衛家の養女となり、ここで公家教育を受けました。

**二条邸跡(御苑の外)**

京都御苑内には近衛家、九条家、一条家、鷹司家の各邸跡があり、二条家の邸跡は今出川通り北側にあります。



**西郷隆盛邸跡、相国寺七重塔跡**

(御苑の外)  
 二条邸跡碑からすぐ近くの塔ノ段通にあります。

**中山邸跡(一部工事中)**

明治天皇(幼名:祐宮)がここで誕生しました。祐宮2才の夏、井戸が枯れたため新たに掘られた井戸は、その名に因んで祐井(さちのい)と名付けられました。

**猿ヶ辻**

破約攘夷を唱える公家の指導者であった姉小路公知が、禁裏の猿ヶ辻で暗殺され、当時の中央政局に大きな影響を与えました。



**宜秋門(公卿門) (集合写真)**

宜秋門前付近が禁門の変(蛤御門の変)の激戦地となりました。

◇静寂に包まれた庭園となった邸跡や碑の前で、中村先生から当時の状況を詳しく説明いただくと、その場所が正に歴史の舞台であることを改めて認識でき、当時の世界に立っているような高揚感を覚えました。

◇当日はお天気も良く、紅葉もきれいでした。御苑内の砂利道に少し苦戦しながらも、楽しく探訪できました。